

Cafe Week

in 関西

— 団体戦 —

第1回 カフェ対抗 ラテアートグランプリ

競技内容

全国より選出された8チームによるトーナメント形式の大会です。1チーム3人とし、2チームが戦い、3種目中2種目で2勝したチームが勝利します。3位決定戦を含め全8試合を行います。1種目の競技時間は3分です。

1種目 ▶ フリーボアー 2種目 ▶ デザインカプチーノ
3種目 ▶ フリーボアー

3種目のみ、フリーボアー作品とは別に、試飲用(デミタスカップ)を作りジャッジに提供します。チームの競技者が提出したカップを、3名の審査員が審査項目に従い勝敗を判定します。

審査基準

◆ フリーボアー

(7審査項目中4項目以上取得で勝利)

1. 第一印象での外観の美しさ
2. エスプレッソとミルクが、美しい茶色と艶のある美しい白色か
3. カップ表面積に対して、エスプレッソの茶色とミルクの白の占める割合がバランスよく心地よいか
4. カップの縁から内側に5mmから10mm程度、エスプレッソの茶色のリングが360°綺麗にあるか否か
5. 左右対称の柄であれば対称性が高いか左右対称の柄でなければアート性が優れているか否か
6. お客様に提供するカップとして、量は適正か(少な過ぎないか)、カップの縁や外は汚れていないかどうか
7. バリスタとしてのホスピタリティ

◆ デザインカプチーノ

(絵柄は自由、5審査項目中3項目以上取得で勝利)

1. 第一印象としてどちらが可愛い
2. エスプレッソの茶色とミルクの白が、美しい茶色と艶のある美しい白色か
3. カップ表面積に対して、図柄の大きさのバランスが良いかどうか(大きすぎないか小さすぎないか、位置は適正かなど)
4. お客様に提供するカップとして、量は適正か(少な過ぎないか)、カップの縁や外は汚れていないかどうか
5. バリスタとしてのホスピタリティ



北海道・東北代表 札幌



丸美珈琲



松山 雅平
同 栄直
長岡 和貴
バリスタ

関東・北信越代表 東京



ドールコーヒー CAFE LEXCEL



佐々木 浩太
福島 潤
栗田 栄一
バリスタ

関東・北信越代表 東京



DOUBLE TALL CAFE



鈴木 強彦
大越 智行
滝沢 健太
バリスタ

中部地区代表 名古屋



THE CUPS



吉塚 真久
伊波 美沙紀
尾崎 敬晴
バリスタ

中部地区代表 名古屋



Cafe One



小山 真
竹内 未奈
山田 貴久
バリスタ

関西・中国地区代表 神戸



CAFFERA



吉川 紗紗
田口 文子
馬場 有希
バリスタ

関西・中国地区代表 大阪



MONDIAL KAFFEE 328



松本 勇彦
徳山 遼子
田中 大介
バリスタ

九州・四国代表 福岡



TOWNSQUARE



安藤 貴裕
井手 亮哉
添田 裕介
バリスタ

10月18日(火)

